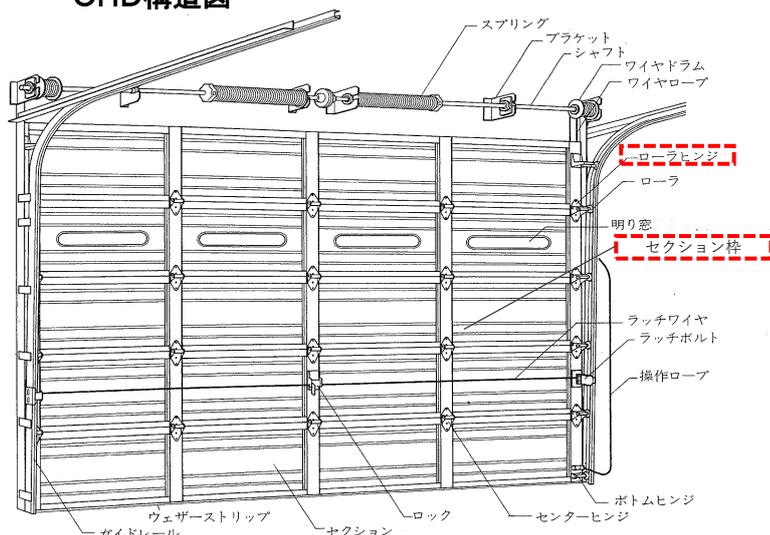


OHD事例3 セクション枠が溶けた

OHD構造図



事故発生の状況

海岸に近い漁協の倉庫。海が荒れると波しぶきが直接オーバーヘッドドアに降りかかるような距離。或る日出勤したところ、オーバーヘッドドアが大きく傾いていた。室内から見るとローラが入っているヒンジを固定しているアルミ材が溶けて破損していた。ドア本体は倒壊していた。

原因と説明

ローラが入っているヒンジを固定しているアルミ材が溶けてドア本体が倒壊した。岸壁に近い漁協の倉庫で海水を掛けながらブラシで擦っていたため塩害によってアルミが溶けた。

製品名: オーバーヘッドドア(一般仕様)

設置年数: 11年 (設計耐用期間: 10年)

※設計耐用期間は定期的な点検、保守が実施された場合の数値です。

定期点検: なし

事故を起さないためには(予防措置)

化学的な影響を受ける厳しい設置環境下のオーバーヘッドドアをお客様方が安全にお使い頂く為には、メーカーによる定期的な点検によって維持する事が大変に重要になります。海岸に近い建物、薬品保管庫、めっき工場、し尿処理場等が対象になります。